

国際政治 III 試験問題

出題：阪口 功

【注意】

1. 解答はすべて別途配布される解答用紙に記入すること。
2. 解答する際、問題の番号を必ず冒頭に明記すること。(例) A- (1)、B- (1) など。

A 以下の (1) から (8) の設問から 5 つ選び、解答しなさい。万一、5 問を超えて解答した場合は、解答順で最初の 5 問のみ採点する。

(合計 50 点)

- (1) 以下の選択肢の財で、国際的な純粋公共財、クラブ財、共有資源によく当てはまるものを①から⑧の選択肢から 2 つずつ選び、アからウに分類しなさい。

ア) 純粋公共財： ②、⑦

イ) クラブ財： ③、⑤

ウ) 共有資源： ①、⑥

- ① ツバメ ② 世界平和 ③ 集団的自衛 ④ 湿地
⑤ 自由貿易 ⑥ ナガスクジラ ⑦ 天然痘の撲滅 ⑧ 砂漠

- (2) 多元的安全保障共同体の概念について説明し、具体例をあげなさい。

具体例としては、米・カナダ、北欧などが該当します。

- (3) 新古典的リアリズムについて簡潔に説明しなさい。

授業資料を参照してください。

- (4) 民主主義平和理論について簡潔に説明しなさい。

授業資料を参照してください。

- (5) 知識共同体理論（認識共同体とも訳される）について簡潔に説明しなさい。

授業資料を参照してください。

- (6) 市民社会を構成するアクターについて説明しなさい。

NGO、企業、個人です。

- (7) 20 世紀前半において金融のグローバル化に大きく寄与した技術を記述しなさい。その上で、冷戦終焉後に国際会計基準が求められるようになった理由を簡潔に説明しなさい。

技術は電信です。

国際会計基準の導入が求められるようになったのは、金融取引のグローバル化が進んだことで、国毎に会計基準が異なると、投資家にとって取引リスクが高くなり、またそのことにより企業にとっては海外から資金を調達することが困難になるため。

- (8) 認証ラベル制度に発生するネットワーク効果について簡潔に説明しなさい。

認証ラベルは、ラベルが貼り付けられた製品が多くなるほど、そのラベルに対する認知度が上昇し、それによって認証を取得するメリットが高まっていきます。認証ラベル制度にはこのような効果があるため、ラベルの普及を図ることが重要となりますが、そのために認証基準を緩めたりすると、現場の改善に繋がらなくなったり、信用を失うリスクも発生します。

- B 以下の問題から 1 問選び、講義をふまえた上で、800 字から 1000 字程度（上限なし）で解答しなさい。（1 問×50 点）

- (1) 戦争の発生原因と国際システムの安定性について多角的に論じなさい。
- (2) グローバルガバナンスにおいて NGO が果たす役割と限界について論じなさい。
- (3) プライベート・レジームがグローバルガバナンスにおいて果たす役割と限界について論じなさい。
- (4) 第二次世界大戦後の自由貿易体制の発展と動揺について理論的に分析しなさい。
- (5) 国際規範の形成・浸透のプロセスについて論じなさい。

B では、基本的な知識の羅列ではなく体系的に理解できているかどうか、さらに自分自身の論考をしっかりと示せているかどうか重要です。